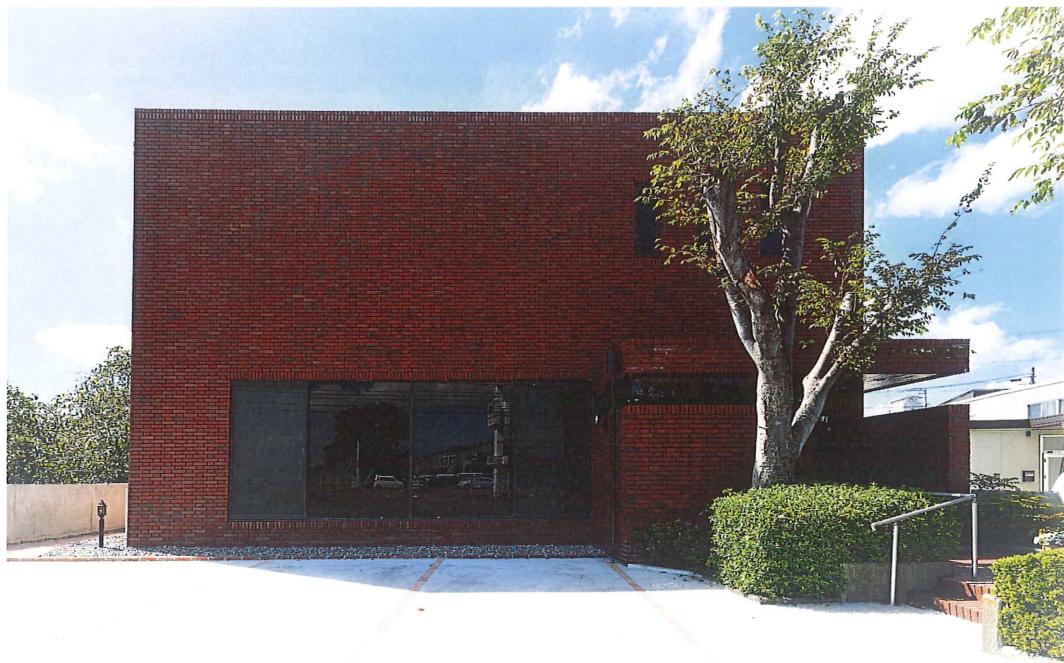


EA-08

エコアクション21 環境活動レポート

(運用期間 : 2019年7月~2020年6月)



2020年 7月 4日

 総合建設
株式会社 北島コーポレーション

環境活動レポート 目次

- 1 事業概要
- 2 環境実施体制の構築
- 3 株式会社 北島コーポレーション 環境方針
- 4 環境目標及び環境活動計画 (次年度の取組内容)
- 5 環境活動実施計画書及び評価
- 6 法規及びその他の要求事項の取りまとめと遵守チェック表
- 7 代表者による全体の評価と見直し記録



1. 事業概要

1) 事業所名及び代表者名

株式会社 北島コーポレーション 代表取締役 北島 大介

2) 所在地

〒770-0871 徳島県徳島市金沢1丁目2-3

3) 連絡先

TEL : 088-664-2141

FAX : 088-664-0484

E-mail : kitajima@orange.ocn.ne.jp

4) 環境管理責任者及び事務局

環境管理責任者 代表取締役 北島 大介

環境事務局 専務取締役工事部長 福田 健志

5) 事業内容

建築物・土木構造物の施工

a) 特定建設業

許可番号 徳島県知事許可 (特-29) 第594号

建設業の種類

土木工事業 建築工事業 大工工事業

とび・土工工事業 石工事業 屋根工事業

鋼構造物工事業 ほ装工事業 タイル・レンガ・ブロック工事業

しゅんせつ工事業 内装仕上工事業 水道施設工事業

b) 一級建築士事務所登録 徳島県知事登録 第 21100号

6) 認証・登録の対象範囲

株式会社 北島コーポレーション

上記許可の活動

7) 事業年度 (事業年度: 7月 ~ 翌年6月)

8) 事業規模

項目	単位	2017年度 2017年7月~2018年6月	2018年度 2018年7月~2019年6月	2019年度 2019年7月~2020年6月
売上高	千円	782,817	1,360,434	1,300,000
従業員	人	19	18	17
床面積	m ²	422	422	422

※2019年度の売上高は見込み

環境方針

制定日：2009年10月 1日 改訂日：2014年 9月 1日

環境理念

株式会社北島コーポレーションは、エコアクション21に自主的・積極的に取り組むことで、環境に配慮した循環型社会の構築に貢献します。

活動方針

当社の建設業活動における環境への影響を理解し、以下の事項について自主的・積極的に取り組み、継続的な環境負荷の削減を図ります。

1. 環境目標を定め、定期的に見直し、継続的改善に取り組みます。

2. 環境影響を軽減するため、次の活動を実施します。

- ・環境に配慮した建築・土木の設計施工活動の提案。
- ・作業所及び事務所で発生する廃棄物の分別と削減。
- ・作業所及び事務所で使用する水・電気・ガスの使用量削減。
- ・事務用品及び建設資材等のグリーン購入。
- ・化学物質の監視・測定の実施

3. 地域の環境保全活動に積極的に参加します。

4. 関係する環境法規を遵守します。

5. この環境方針は全従業員に周知するとともに、社内外に公表します。

株式会社 北島コーポレーション

代表取締役 北島 大介

法規及びその他の要求事項の取りまとめと遵守チェック表

環境関連法規等の名称	要求事項	遵守状況の確認	遵守評価
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> ・保管基準（掲示板表示） ・産業廃棄物収集運搬・処分業者との契約書 ・マニフェスト交付 ・産業廃棄物管理票交付等状況報告書 ・多量排出事業者処理計画書/実施状況報告書 	確認及び遵守	○
労働安全衛生法	<ul style="list-style-type: none"> ・解体及び改修工事に伴う「石綿等」の除去作業 	遵守	○
特定建設作業 (騒音に関する規制)	<ul style="list-style-type: none"> ・規制基準の遵守 	遵守	○
特定建設作業 (振動に関する規制)	<ul style="list-style-type: none"> ・規制基準の遵守 	遵守	○
家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> ・指定業者への処理依頼 	該当なし	
フロン排出抑制法 (地球温暖化対策)	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ月ごとの自主簡易点検(7.5kw未満) ・指定業者への処理依頼(7.5kw以上又は修理) ・施主様への御説明 	遵守	○
建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> ・分別解体等及び再資源化等 	遵守	○
大気汚染防止法	<ul style="list-style-type: none"> ・特定粉じん等排出作業 	該当なし	
PRTR法	<ul style="list-style-type: none"> ・規制基準の遵守 	遵守	○
グリーン購入法	<ul style="list-style-type: none"> ・適合商品の購入 	隨時購入	○
徳島県環境基本条例	<ul style="list-style-type: none"> ・規制基準の遵守 	遵守	○
徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例	<ul style="list-style-type: none"> ・規制基準の遵守 	遵守	○
徳島市環境基本条例	<ul style="list-style-type: none"> ・規制基準の遵守 	遵守	○
その他市町村の環境基本条例	<ul style="list-style-type: none"> ・規制基準の遵守 	遵守	○
浄化槽法	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の届出、使用廃止後30日以内の届出 	遵守	○
下水道法	<ul style="list-style-type: none"> ・排出水の基準を遵守 	遵守	○
消防法	<ul style="list-style-type: none"> ・少量危険物の貯蔵・取扱管理記録 ・あらかじめ所轄消防長又は消防署長に届出 	遵守	○

■違反・訴訟等の有無

関連法規の遵守状況は上記の通りで、過去3年間環境関連法規等の違反・訴訟は有りません。

環境目標及び環境活動計画（本社）
 (達成状況・評価表含む)

【中期目標及び単年度目標】

項目	項目	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
※(現場と合算)	目標値(1%減/年)	Kg-CO2/年	99,500	98,500	97,500	96,500
	実績		44,618	33,704		
	達成率%		223	292		
上水使用量	目標値(1%減/年)	m ³ /年	177	175	173	171
	実績		169	180		
	達成率%		104	97.2		
廃棄物排出量	目標値(1%減/年)	t/年	0.87	0.86	0.85	0.84
	実績		0.87	0.859		
	達成率%		100	100.1		
事務用紙使用量	目標値(1%減/年)	枚/年	67,000	66,300	65,600	64,900
	実績		66,700	66,000		
	達成率%		100.4	100.5		
グリーン調達	目標値(3%増/年)	件/年	42	43	44	45
	実績		24	39		
	達成率%		57.1	90.7		
清掃活動	目標値10回限度	回/年	10	10	10	10
	実績		10	10		
	達成率%		100	100		
※(現場と合算)						

四国電力のCO2排出係数（2012年度実績）

実排出係数

0.700kg-CO2/kWh

調整後排出係数

0.656kg-CO2/kWh

四国電力 排出係数

0.700

【総評】

2019年度は、上水使用量とグリーン調達の項目を除きほぼ目標達成しました。

上水使用量は、後半コロナの影響で待機機会が増えた事が影響したと思われる。

グリーン調達は、例年通り工コ商品を優先購入しているが実際必要で購入した商品が該当商品ではない物が重なった。

来期は、全ての項目を目標達成したい。

【環境活動計画（本社）】

①電力使用量の削減

- ・夏場の冷房温度を下限28℃に設定する。
- ・冬場の暖房温度を上限20℃に設定する。
- ・照明機器・クーラー・窓の掃除を年一回実施する。
- ・パリソ・コピー機等の未使用時は、省電力消費になる様設定する。
- ・お昼休みは、建設現場事務所及び本社事務所の全館消灯を実施する。
- ・空調・冷却設備のこまめな点検・確認をする。
- ・未使用スペースの冷房・暖房及び照明は禁止する。

②燃料使用量の削減

- ・社用車の燃費向上の為、経済的な運転・こまめな整備をする。
- ・今後の社用車の購入時には、低燃費車を検討する。
- ・同じ目的地への移動は、出来るだけ同乗する。

③上水使用量の削減

- ・水道の蛇口に節水コマをつける等、節水に心掛ける。
- ・水道配管からの水漏れを、定期的に点検する。
- ・節水型の家電製品・水洗トイレ等を積極的に導入する。

④廃棄物排出量の削減及び事務用紙使用量の削減

- ・電子メール等の活用・使用済み用紙の裏面使用による、紙屑排出量の低減に努力する。
- ・不要になったサンプル品・カタログ等の協力業者返却を促す。

⑤環境への取組

- ・使用資材の化学物質の適正管理をする。
- ・協力会社に対する環境への取組参加の促進。
- ・社内の5S活動は勿論、ボランティア清掃活動に積極参加する。
- ・環境に配慮した省エネ・省資源型の設計を行う。
- ・施主に対し、可能な範囲で環境にやさしい施工の推進、環境配慮型製品の提案・販売の促進を行う。

⑥グリーン調達他

- ・事務用品及び建設資材のグリーン購入の推進。
- ・顧客・協力会社に対して、エコアクション21への取組の意志表示をする。

【評価】

2019年度の取組内容を継承する。

2019年度 環境活動実施計画書（本社）

作成者

印

重要テーマ	具体的な項目	担当者	スケジュール	(達成状況・評価チャツ：9月12日翌3月6日)			
				達成状況/是正策			
環境目標	【環境目標】 ・炭酸ガス排出量 ・上水使用量 ・廃棄物排出量 ・事務用紙使用量 ・クリーン調達 ・清掃活動	(環境管理責任者)北島					
		総務部	7/8/9/10/11/12/13/4/5/6月	1Q	△	○	△
			↑	○	○	△	△
		総務部	7/8/9/10/11/12/13/4/5/6月	1Q	△	○	△
			↑	○	○	○	○
		総務部	7/8/9/10/11/12/13/4/5/6月	1Q	△	○	△
			↑	○	○	○	○
①電力使用量の削減	夏場の冷房温度を下限28°Cに設定する ・冬場の暖房温度を上限20°Cに設定する ・照明機器、クーラー、窓の掃除を年1回実施する ・バリリ、ヒューマン等の未使用時は、省電力消費になる様設定する ・お直休みは、現場事務所及び本社事務所の全館消灯を実施する ・空調・冷却設備のこまめな点検・確認をする ・未使用バスの冷房・暖房及び照明は禁止する ・今後の社用車の購入時には、低燃費車を優先する ・同じ目的地への移動は、出来るだけ同乗する ・社用車の燃費向上の為、経済的な運転・こまめな整備を怠り掛けない ・水道の蛇口に節水コマを付ける等、節水に心掛ける ・水道配管からの水漏れを、定期的に点検する ・節水型の家電製品・水洗トイレ等を積極的に導入する ・電子メール等の活用・使用済み用紙使用による、紙くず排出量の低減に努力する ・不要になつたカワハル品・加工品・撤去品等の協力会社返却を促す	総務部 全社員	7/8/9/10/11/12/13/4/5/6月	1Q	△	○	△
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
②燃料使用量の削減	上水使用量の削減 ・水道の蛇口に節水コマを付ける等、節水に心掛ける ・水道配管からの水漏れを、定期的に点検する ・節水型の家電製品・水洗トイレ等を積極的に導入する ・電子メール等の活用・使用済み用紙使用による、紙くず排出量の低減に努力する ・不要になつたカワハル品・加工品・撤去品等の協力会社返却を促す	総務部 営業部	7/8/9/10/11/12/13/4/5/6月	1Q	△	○	△
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
③上水使用量の削減	廃棄物排出量の削減及び 事務用紙使用量の削減 ・社内LS活動は勿論、ボランティア活動に積極的に参加する ・環境に配慮した労工ネ・省資源型の設計を行う ・施主に対し、可能な範囲で環境にやさしい施工の推進、環境配慮型製品の提案販売の促進を行う ・事務用品のECO商品を積極的に購入する ・顧客・協力会社に対して、カーフォン21への取組活動をアピールする	総務部 営業部	7/8/9/10/11/12/13/4/5/6月	1Q	△	○	△
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
			↑	○	○	○	○
④クリーン調達他	・クリーン調達他	総務部・営業部	7/8/9/10/11/12/13/4/5/6月	1Q	○	○	○
			↑	○	○	○	○

注：達成状況 ○充分出来ている ○ほぼ出来ている △まだ不十分 ×出来ていない

重要テーマ	1Q評価/指示(社長)	2Q評価/指示(社長)	3Q評価/指示(社長)	4Q評価/指示(社長)
環境目標	評価日 2019年10月14日 1Qにおいては、概ね満足出来るレベルに達したと思う。 2Qも継続して行きたい。	評価日 2020年 1月14日 2Qにおいては、微増したが概ね満足出来るレベルに達したと思う。 3Qも継続して行きたい。	評価日 2020年 4月15日 3Qにおいては、帰社監督とコロナの影響が出たと思う。 4Qはコロナの影響を注視したい。	評価日 2020年 7月3日 4Qにおいては、コロナの影響が出たと思う。 次年度でのコロナの影響を注視したい。
環境活動計画 ①電力使用量の削減	概ね満足出来るレベルに達したと思う。 2Qも継続して行きたい。	僅かに増加。帰社監督と寒さも影響する。 3Qは改善して行きたい。	僅かに増加。コロナの影響が出始める。 4Qはコロナの影響を注視したい。	帰社監督とコロナの影響で増加傾向。 次年度でのコロナの影響を注視したい。
②燃料使用量の削減	概ね満足出来るレベルに達したと思う。 2Qも継続して行きたい。	概ね満足出来るレベルに達したと思う。 3Qも継続して行きたい。	コロナの影響で、特に自動車の燃料の仕様減少。 4Qはコロナの影響を注視したい。	コロナの影響で、特に自動車の燃料が減少傾向。 次年度でのコロナの影響を注視したい。
③上水使用量の削減	各項目に対し、概ね満足出来るレベルに達したと思う。 2Qも継続して行きたい。	僅かに増加。帰社監督も影響する。 3Qは改善して行きたい。	帰社監督とコロナの影響で増加。 4Qはコロナの影響を注視したい。	帰社監督とコロナの影響で増加傾向。 次年度でのコロナの影響を注視したい。
④廃棄物排出量の削減 及び事務用紙使用量の削減	各項目に対し、非常に満足出来るレベルに達したと思う。 2Qも継続して行きたい。	各項目に対し、非常に満足出来るレベルに達したと思う。 3Qも継続して行きたい。	各項目に対し、非常に満足出来るレベルに達したと思う。 4Qも継続して行きたい。	各項目に対し、非常に満足出来るレベルに達したと思う。 4Qも継続して行きたい。
⑤環境への取組	各項目に対し、概ね満足出来るレベルに達したと思う。 施工主に理解を得て、設計・施工段階にて環境配慮を推進する。 2Qも継続して行きたい。	各項目に対し、概ね満足出来るレベルに達したと思う。 3Qも継続して行きたい。	各項目に対し、概ね満足出来るレベルに達したと思う。 従来から継続している清掃活動も近隣より評価されている。 4Qも継続して行きたい。	各項目に対し、概ね満足出来るレベルに達したと思う。 他のボランティア活動へ積極参加する。 次年度も継続して行きたい。
⑥グリーン調達他	各項目に対し、非常に満足出来るレベルに達したと思う。 今年度も、顧客・協力会社へEA21への取組をアピールし協力を得る。	各項目に対し、非常に満足出来るレベルに達したと思う。 3Qも継続して行きたい。	各項目に対し、非常に満足出来るレベルに達したと思う。 4Qも継続して行きたい。	各項目に対し、非常に満足出来るレベルに達したと思う。 次年度も継続して行きたい。

環境目標及び環境活動計画（建設現場）
(達成状況・評価表含む)

【中期目標及び単年度目標】

項目	項目	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
炭酸ガス排出量	目標値(1%減/年) 実績 達成率%	Kg-CO2/年	本社にて合算	本社にて合算	本社にて合算	本社にて合算
上水使用量	目標値(1%減/年) 実績 達成率%	m ³ /年	1,900 328.9 577	1,880 98.1 1,916	1,860	1,840
再資源化率	目標値(0.1%増/年) 実績 達成率%	%/年	95.7 89.26 93.3	95.8 91.75 95.8	95.9	96
化学物質使用量	監視・測定のみ 実績 達成率%	Kg/年	— 194 —	— 175 —	—	—
事務用紙使用量	目標値(1%減/年) 実績 達成率%	枚/年	28,800 28,800 100	28,500 28,400 100.3	28,200	27,900
環境配慮型工法 及び施工提案	目標値 実績 達成率%	件/年	10 10 100	11 12 109	12	13
清掃活動	目標値10回限度 実績 達成率%	回/年	本社にて合算	本社にて合算	本社にて合算	本社にて合算

四国電力のCO2排出係数（2012年度実績）

実排出係数

0.700kg-CO2/kWh

調整後排出係数

0.656kg-CO2/kWh

四国電力 排出係数

0.700

【総評】

2019年度は、一部の項目を除きほぼ目標達成しました。

上水使用量の少なさは、JV又は下請けによる影響が大きいと思われる。

再資源化率は当然努力をしているが、再資源化出来ない産廃が発生するのは仕方がない。

来期は、目標達成に向け努力して行きたい。

【環境活動計画（建設現場）】

①電力使用量の削減

- ・パソコン・コピー機等の未使用時は、省電力消費になる様設定する。
- ・お昼休みは、建築中の建物及び現場事務所の全館消灯を実施する。
- ・建設中の建物及び現場事務所における、未使用スペースの空調及び照明は禁止する。

②燃料使用量の削減

- ・社用車の燃費向上の為、経済的な運転・こまめな整備をする。
- ・同じ目的地への移動は、出来るだけ同乗する。
- ・建設機械等の、アイドリングストップ・省エネ運転を徹底する。

③上水使用量の削減

- ・水道の蛇口に節水コマをつける等、節水に心掛ける。
- ・建設中現場において、不必要的散水は禁止する。

④廃棄物排出量の削減及び事務用紙使用量の削減

- ・電子メール等の活用・使用済み用紙の裏面使用による、紙屑排出量の低減に努力する。
- ・不要になったサンプル品・カタログ・梱包材等の協力業者返却を促す。
- ・現場にて発生する産業廃棄物の削減・分別・リサイクル等により、排出量を削減し再資源化率の向上を図る。

⑤自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する環境目標について

- ・使用する資材における再生資源等の環境配慮製品の情報を収集する。
- ・出件時に、建築物の環境負荷を軽減する事を検討する為の施工計画会議を設置する。

⑥化学物質の監視・測定方法

- ・現場毎に、保管状況・使用量を把握する。

⑦環境への取組

- ・使用資材の化学物質の適正管理、及び可能な範囲で低減する。
- ・協力会社に対する環境への取組参加の促進。
- ・社内の5S活動は勿論、ボランティア清掃活動に積極参加する。
- ・省エネ・省資源型の建設機械の積極的使用。
- ・可能な範囲での、環境配慮型工法の採用・環境配慮型施工の提案をする。

⑧その他

- ・顧客・協力会社に対して、エコアクション21への取組の意志表示をする。

【評価】

2019年度の取組内容を継承する。

2019年度 環境活動実施計画書（現場）

作成者
印

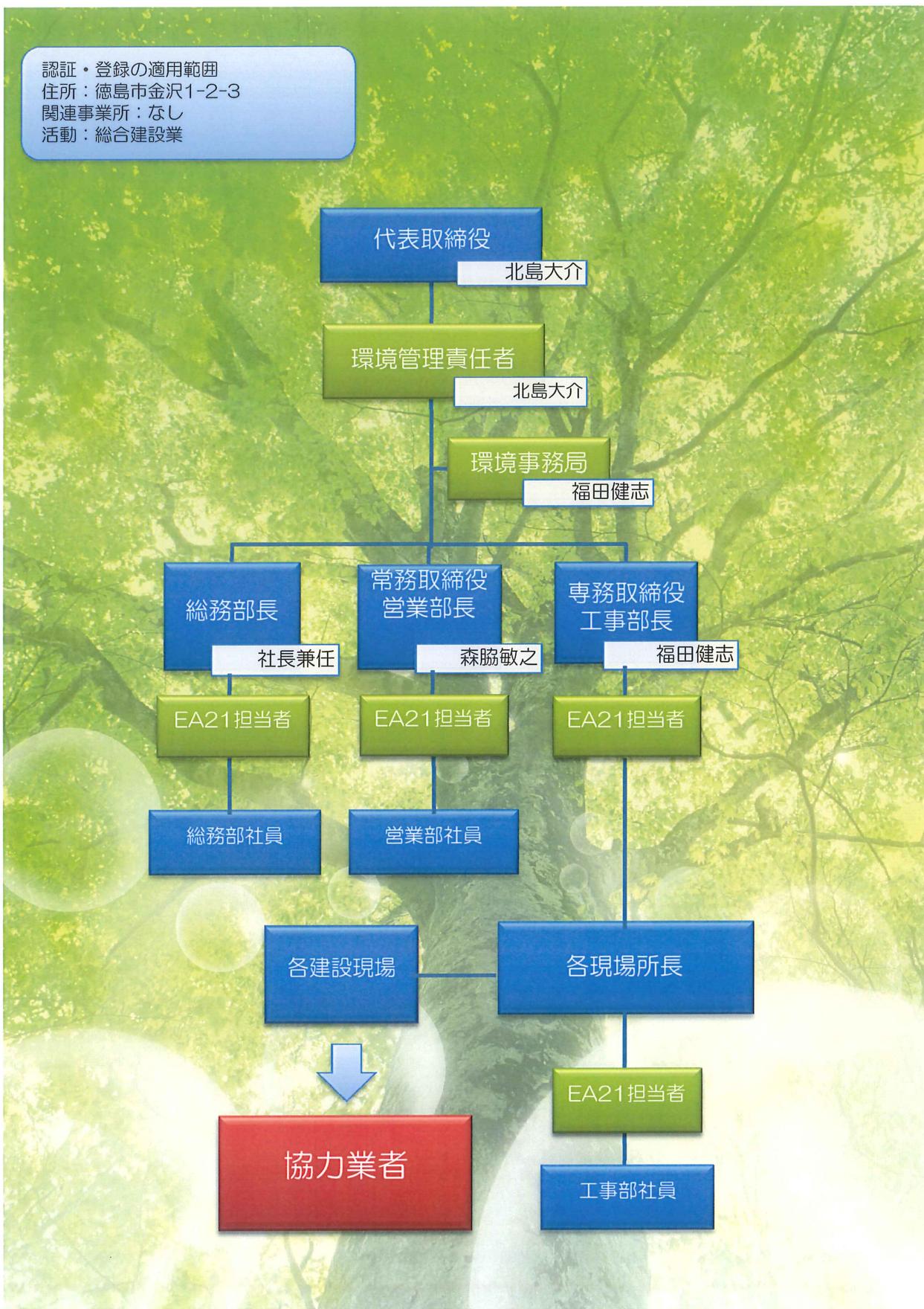
重要テーマ	具体的な項目	担当者	(達成状況・評価チェック9月12月翌3月6月)					
			達成状況/是正策			(環境管理責任者)北島		
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
【環境目標】	・炭酸ガス排出量 ・上水使用量 ・再資源化率 ・化学物質使用量 ・事務用紙使用量 ・環境配慮型工法及び施工提案 ・清掃活動	各現場所長	7 8 9 / 10 11 12 / 1 2 3 / 4 5 6月	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
【環境活動計画】				監視測定のみ				
(1)電力使用量の削減	・パリ、ヒー機等の未使用時は、省電力消費になる様設定する ・お風呂休みは、建設中の建物及び現場事務所の全館消灯を実施する ・建設中の建物及び現場事務所における、未使用ハブ-入の空調及び照明は禁止する	全現場員		○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
(2)燃料使用量の削減	・同じ目的地への移動は、出来るだけ同乗する ・社用車の燃費向上的急、経済的な運転・こまめな整備を中心とする	全現場員		○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
(3)上水使用量の削減	・水道の蛇口に節水コマを付ける等、節水に心掛けける ・建設中の現場において、不必要的散水は禁止する	全現場員		○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
(4)廃棄物排出量の削減及び事務用紙使用量の削減	・電子メール等の活用・使用済み用紙使用による、紙くず排出量の匡減に努力する ・不要になつたカワヘル品・かわせ等の協力会社を返却を促す ・現場にて発生する産業廃棄物の削減・分別・サイクル等により排出量を削減し再資源化率の向上を図る。	全現場員		○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
⑤自らが施工・販売する製品及びサービスに関する環境目標について	・使用的する資材における再生資源等の環境配慮製品の情報を収集する	各現場所長		○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
⑥化学物質の監視・測定	・現場毎に保管状況・使用量を把握する	各現場所長		○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
⑦環境への取組	・協力会社に対する環境への取組参加の促進 ・社内LSS活動は勿論、ボランティア活動に積極的に参加する ・省エネ・省資源型の建設機械の積極的使用 ・可能な範囲での、環境配慮型工法の採用・環境配慮型施工の提案をする ・事務用品のロコマド商品を積極的に購入する ・顧客・協力会社に対して、エコアクション2への取組活動マストの意思表示をする	各現場所長		○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
⑧その他		各現場所長		一	一	一	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○

注：達成状況 ○充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない *事務所と共通

重要テーマ	1Q評価/指示(社長) 評価日 2019年10月14日	2Q評価/指示(社長) 評価日 2020年 1月14日	3Q評価/指示(社長) 評価日 2020年 4月15日	4Q評価/指示(社長) 評価日 2020年 7月3日
【環境目標】	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 2Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 3Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 4Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 次年度も継続して行きたい。
①電力使用量の削減 【環境活動計画】	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 2Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 3Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 4Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 次年度も継続して行きたい。
②燃料使用量の削減	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 2Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 3Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 4Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 次年度も継続して行きたい。
③上水使用量の削減	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 2Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 3Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 4Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 次年度も継続して行きたい。
④事業物排出量の削減 及び事務用紙使用量の削減	廃棄物排出量も、事務用紙使用量と共に満足出来るレベルに達していると思う。 2Qも継続して行きたい。	廃棄物排出量も、事務用紙使用量と共に満足出来るレベルに達していると思う。 3Qも継続して行きたい。	廃棄物排出量も、事務用紙使用量と共に満足出来るレベルに達していると思う。 4Qも継続して行きたい。	廃棄物排出量も、事務用紙使用量と共に満足出来るレベルに達していると思う。 次年度も継続して行きたい。
⑤自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する環境目標について	満足出来るレベルに達していると思う。 2Qも継続して行きたい。	満足出来るレベルに達していると思う。 3Qも継続して行きたい。	満足出来るレベルに達していると思う。 4Qも継続して行きたい。	満足出来るレベルに達していると思う。 次年度も継続して行きたい。
⑥化学物質の監視・測定	満足出来るレベルに達していると思う。 2Qも継続して行きたい。	満足出来るレベルに達していると思う。 3Qも継続して行きたい。	満足出来るレベルに達していると思う。 4Qも継続して行きたい。	満足出来るレベルに達していると思う。 次年度も継続して行きたい。
⑦環境への取組	各項目に対し、概ね満足できるレベルに達していると思われる。 施工段階にて環境配慮を推進する。 2Qも継続して行きたい。	各項目に対し、概ね満足できるレベルに達していると思われる。 3Qも継続して行きたい。	各項目に対し、概ね満足できるレベルに達していると思われる。 從来から継続している清掃活動も近隣より評価されている。 4Qも継続して行きたい。	各項目に対し、概ね満足できるレベルに達していると思われる。 他のボランティア活動へ積極参加する。 次年度も継続して行きたい。
⑧その他	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 顧客・取引先へEA21への取組をアピールし協力を得る。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 3Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 4Qも継続して行きたい。	概ね満足できるレベルに達していると思われる。 次年度も継続して行きたい。

環境実施体制の構築

作成日 2009年10月 2日
改訂日 2018年 8月 1日
作成者 北島 大介 印



役割・責任・権限	
社長	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施及び管理に必要な、人・設備・費用・時間・技能技術者を用意 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標の設定を承認 ・総務部長職の兼務 ・代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムを構築し、実施し、管理する ・法規制等の要求事項登録簿を承認 ・環境活動実施計画書を承認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者、EA21推進会議の事務局 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・「環境関連法規等のチェックリスト」の作成 ・環境目標・環境活動実施計画書原案の作成 ・環境活動実施計画の実績集計 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
各部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の管理及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応の為の手順書作成、テスト訓練・記録 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置
各現場所長	<ul style="list-style-type: none"> ・自現場における、環境目標及び環境活動計画の実施 ・協力業者への指導
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と、環境への取組の重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主性・積極的に環境活動へ参加
協力業者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境への取組の協力を要請

	代表者による全体の評価と見直し記録 (適切性・妥当性・有効性の確認)	代表者
作成日：2020年 7月 4日	見直しに必要な情報 (環境管理責任者の報告)	社長
【取組状況の評価結果】 ・法的要件事項の順守状況 問題なし ・是正及び予防処置の状況 問題なし	【環境方針】 概ね満足出来る水準にはいるが、まだ改善出来る所は沢山あると思う。 引き続き、次年度も努力する。	変更の必要性の有無・指示事項 （環境管理責任者のコメント・提案） （代表者）
【目標】 各部門が目標に向かって努力している。 ただ、後半はコロナの影響もあり数字が乱れた。 VITHコロナの中で、かなり」高いレベルの運用ではあるが、次年度に向け努力する。	【目標・環境活動計画】 未達項目の再考及び達成強化	変更の必要性： 有 無
【目標の達成度】 事務所に関しては、前半は概ね満足出来る結果であつたが、年明けからコロナの影響が出始めた。次年度は、コロナの影響を最小限に留めたい。 現場に関しては、概ね満足出来る結果である。 ただ、今年度はJVAや下請けが多く、数字に反映されにくい年度であった。	【システムの各要素】 建設業の場合、目標達成には工事規模・工法・解体・産廃等に多大な影響を受ける。 運用面で厳しい場面はあるが、努力する。	変更の必要性： 有 無
【周囲の変化状況】 ・外部コミュニケーション 特になし ・法的要件事項の動向他 特になし	【経営システムの各要素】 本年度は、一部未達項目はあるが概ね満足出来る結果となりました。 建設業の運用面での難しさはありますが、可能な範囲で検討し、更多的に努力にて目標達成に向け努力する。 来年度より、2017年度版の運用開始です。 これまでより、事業経営を意識した運用を心掛けたい。	変更の必要性： 有 無

保管：環境事務局